

芙蓉



社会福祉法人 芙蓉会

当法人のHPがリニューアルしました。ぜひご覧ください。

<https://www.fuyoukai.org>

〒417-0001 静岡県富士市今泉2220番地 TEL (0545) 55-1118 FAX (0545) 55-1119

児童養護施設	ひまわり園	☎0545-52-0402	通所介護	デイサービスセンターみぎわ園	☎0545-55-1800
地域小規模児童養護施設	ひろみ	☎0545-22-1281	通所介護	ふようデイサービスセンター	☎0545-52-1397
乳児院	恩賜記念みどり園	☎0545-53-5665	居宅介護支援事業	ふよう居宅介護支援事業所	☎0545-52-5500
企業主導型保育施設	さくら保育園	☎0545-55-1118	地域包括支援センター	富士市吉原西部地域包括支援センター	☎0545-30-8324
特別養護老人ホーム	みぎわ園	☎0545-55-1800	在宅介護支援センター	みぎわ園	☎0545-55-1811
ショートステイ	みぎわ園	☎0545-55-1877	看護小規模多機能	みぎわの里	☎0545-30-7952



禍福は糾える縄の如し

特別養護老人ホームみぎわ園 施設長 佐々木 孝

今回、公分母の依頼を受けて何を掲載したものかと思案に迷っていました。

そんな中、特養内で職員入居者併せて5名のコロナ感染陽性者が出たとの事、部屋への隔離、職員への検査や配置の手配など、予防対応の動きで緊張を要しています。数ヶ月前デイサービスでの感染その繋がりから、ショートステイでの感染とその対応で緊張を極め、ようやく安堵した矢先、小規模特養内で感染です。この予防対応を繰返す日常の中、入居者や利用者、職員には大変な思いの日々を強いています。新型コロナウイルス感染症が国を騒がして早3年が過ぎ、一向に治まり様のないこの渦中において、入居者や職員は、時として「事の緊張」の虚無感さえ覚え、何れかの施設でクラスター云々など、これら報道も漫然と聞き流してしまう無感心さへも感じます。

或る時、某TV局で、脚本家でエッセイスト、小説家の故向田邦子さんの番組が放映されていました。

取材中の飛行機事故で亡くなられて久しい作家さんでもある「向田邦子さん」について様々な話題で構成された番組でした。彼女が戦前、戦中、戦後と厳格で苦勞人の父親の下で培った日本人の原風

景と家庭の風情をユーモラスに表現された作家さんで、TV番組では「寺内貫太郎一家」「時間ですよ」とか「あ、うん」などよく観ていた記憶が蘇り、又エッセイ集の「父の詫び状」は、戦後の一寸裕福な家庭の有り様が書かれた読み易かった本を思い出しました。その番組の中で、向田さんが乳癌を患い闘病生活を終え復帰した時、後遺症が残ったものの、某知人に「禍福は糾える縄の如し」よ、と語った話題でした。

当時の大変な癌治療、医療下での闘病生活を終え又脚本家として現場に立った時の心情であったと思いますが、この時私は、コロナ感染対策に奮起している中で、その「応援歌」として感じ入り、滅多に見ない広辞苑などを広げた次第です。

今、このコロナ禍での様相の日々、コロナ・コロナとの明け暮れで、疲弊感極まりない中ではあるが、「禍(不幸)」の次は必ず、「福(幸福)」を迎える事が出来るから、との思いで過日の園管理会議の席上、管理職員に送った言葉でした。

国、政府は、様々な対応をされていますが結果、私達個々人がもう一度、努力を生かして「今出来る術を、注ぐ事。」と、改めて奮起を期したい思いです。

★みぎわ園★

足浴

ラベンダーや柑橘系の入浴剤を入れ足浴してもらいました。「いい匂いだね〜」「気持ち良いね」と口々にされていました。



BBQ

毎年恒例1北初夏のBBQ!中庭にテントを出し、外の空気に触れ食事を楽しみました。



ゼリー作り

フルーツをたくさん入れた二層のフルーツゼリーを作りました。冷たくて美味しそうです。



あんみつ作り

入居者さまたちにも手伝ってもらいました。配分がむずかしそう、、、



★ふようデイサービスセンター★

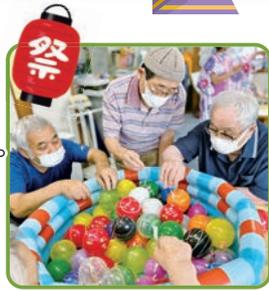
～職員の衣装～



この夏から私たちふようデイサービスセンターの職員は、アロハシャツを着て仕事をしています。これはコロナに負けないように、職衣だけでも明るく涼しくしようということで始めました。また夏祭りでは、男性職員は甚平、女性職員は浴衣を着て祭りの雰囲気を出しました。

～夏祭り～

8月に夏祭りを行いました。コロナ禍という事もあり、職員が店主となってご利用者に好きな物を選んでもらう形にしました。「美味しいよ。」「やっぱりお祭りは良いね。」と喜んでいました。午後は、くじ引きとヨーヨー釣りをし、真剣になって、ヨーヨーを釣っていました。



★みぎわの里★



ぶらり散歩

中央公園にぶらりと散歩に行ってきた。綺麗なバラ・晴天。そして久しぶりの外出。心も体もリフレッシュ出来ました。



納涼祭



今年もみぎわの里にも夏がやってきました。「納涼祭」が開催され久しぶりに童心に戻って夏を思いっきり楽しみました。



運動会



『第7回みぎわの里運動会』が開催されました。どの競技も白熱の戦いが繰り広げられました。



★デイサービスセンターみぎわ園★



あんみつ作り

暑くなってきた7月にあんみつを作りました。盛り付けもみんなでい「おかわり!」の声もありました。

じゃがいも収穫

経験者が率先してじゃがいもの様子を見に行ってくれました。大、小とさまざまな大きさのじゃがいもが取れ、じゃがバターにして食べました。



かき氷パーティー

大きいかき氷機を借りてかき氷パーティーを行いました。いちごなど定番な味と杏仁豆腐などの珍しい味も用意し、好きなものを選んでいただきました。さらにトッピングには小豆、練乳もあり、ちょっと豪華なかき氷パーティーでした。



★みぎわショートステイ★

岩本山外出

天気の良い日に岩本山まで外出しました。きれいな景色の中、散歩しているとテレビの撮影に遭遇!一緒に写真を撮って頂きました。



運動会

運動会を行いました。種目は輪っかりレーと輪投げ、そして玉入れです。皆様、身を乗り出して頑張っており、職員の応援にも力が入りました。



たい焼き

天気の良い日にテラスでたい焼きづくりを行いました。

絶品のお味に皆様、笑顔がほころびます。



外国人介護技能実習生の紹介

令和2年3月末より特別養護老人ホームみぎわ園にベトナム国より介護技能実習生2名が加わり2年が経ちました。

彼女たちの成長は2年前とは別人のように日本語を上手に使い入居者様や職員と会話をしています。日中の見守りや入浴のお手伝いなど、1人の職員として業務もこなしており、実務の覚えが早くとても頼りになっている存在です。これは彼女たちが真摯に仕事や日本語の資格取得に取り組む、分からない事があればその都度、聴き調べたりと前向きな姿勢の成果とも言えます。また積極的に仕事を行な

う姿と一緒に働いている私たちに大きな刺激があり職場全体の活性化に繋がっています。

レクリエーションなどの企画では母国の食事を料理し、初めて見る食べ物にどの入居者様も驚きながらも美味しく召し上がっていました。

そんな彼女たちも6月には2期生も迎えており、先輩として活躍をしています。これからも彼女たちと一緒に私たち職員も共に成長していけたらと思います。



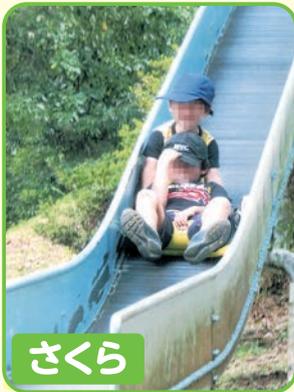
★ひまわり園★



夏休みの思い出



今年の夏休みは新型コロナウイルスの影響で、昨年に引き続き制限された夏休みでした。それでも職員は子どもたちが楽しく過ごせるよう、工夫して日々を送っていました。



さくら

夏休みは、久しぶりに白尾山で遊んできました。久しぶりの外出で笑顔がいっぱい見られました。



もみの木

花火を楽しみ、調理実習では子どもたちのリクエストに答えました。セミの羽化を見つけ、見守りました。



行事で大棚の滝へ行きました。泳いだり、水をかけ合ったり、カニやエビを捕まえたり、帰りはぐっすり寝てしまう程たくさん遊べました。



広見公園に遊びに行つて来ました。長い階段を登ったら綺麗な空を見ることが出来ました。滑り台やブランコで遊んだり広い公園の中を探検して楽しい時間を過ごしました。



けやき



かえで

夏休み、黒川に遊びに行きました。今年は水量が多く、泳いだり、飛び込んだり、流れたりと存分に遊べ、一日自然を満喫しました。



大地



★ひろみ★

夏休み



今年も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、いつもの夏休みとは違ったものになってしまいました。今年はとても暑かったこともあり、川でたくさん遊びました。

市内には、人が少なく、安全に遊べる場所が多くあります。自然にふれて、無邪気に遊んでいる子ども達の表情はとても良いものです。



★みどり園★



七夕

7月7日に七夕をしました。画用紙に折り紙やシールを貼り、個性豊かで、かわいい織り姫様と彦星様ができました。昼食は天の川をモチーフに、星いっぱい献立でした。七夕さまの歌を歌いながら楽しい七夕の日になりました。みんなの願い事が叶うといいですね♪

おいしー

たんざくが
ざった!



じょうずに
できたよー



水遊び

今年の夏もプールを用意し、水鉄砲やジョウロなどを出して、たくさん水遊びをしました。

顔に水がかかっても全然平気で、ニコニコ楽しそうにしていました。

お楽しみ会では、氷遊びと泡遊びもしました。水性ペンで描いた絵の上に氷をクルクルと滑らせてにじみ絵をしたり、ふわふわの泡を手のにせて遊びました。

使った氷は水に入れて溶けていくのを観察しました。「なんで氷なくなっちゃったの?」と不思議そうな顔をしている子どもたちでした。

昼食はチャーハンにシュウマイ。たくさんおかわりをして食べていました。

プール
だいすき~

つめたーい



ふわふわー



きもちいー



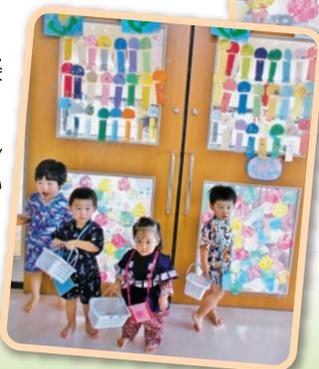
★さくら保育園★

夏祭り

さくら保育園で夏祭りを行いました!

かき氷や落書きせんべい、ヨーヨーすくい等楽しみました。

はっぴ
きたよ~



生き物に興味津々

芝生には生き物がたくさん! 保育園では、カタツムリやヤモリを飼い始め、ますますにぎやかになりました。

ムシが
はいってる



みどり園夏祭り

8月に夏祭りをしました。部屋が提灯や屋台で飾られていくのを見ていた子どもたちは始まる前から「お祭り楽しみ!」とワクワク!甚平に着替え、頭にはちまきを巻いて夏祭りの始まり!

魚釣りでは釣り竿を両手で持ち、狙いを定めてたくさんの魚を釣っていました。魚が釣れたときは、「見て見て、釣れたよ!」ととても嬉しそうに見せてくれました。釣った魚は自分たちで壁に貼り、部屋が海の中に大変身!

的当てでは子どもたちが大好きなアンパンマンの仲間たちが的になっており、ボールをたくさん投げて的を倒そうと

頑張っていました。倒す事が難しくても諦めずにボールを投げ続ける姿が見られました。

そして屋台ではお菓子拵みと落書きせんべいを楽しみました。お昼ご飯は焼きそばやフライドポテト、唐揚げ、チョコレートフォンデュなど子どもたちの大好きなメニュー!口いっぱい頬張ってたくさん食べていました。チョコレートフォンデュが大人気で、自分でバナナを串に刺し、チョコレートがかかる様子をじーっと見つめていました。

夏祭り、とっても楽しかったね!!



ひまわり園

夏祭り



夏休みに厨房職員の方々がひまわり園の子どもたちのために、かき氷やヨーヨーすくいを催してくださいました。

ひまわり園全体での夏祭りは出来ませんでしたが、屋台風で装飾した配膳室でお祭りの雰囲気味わうことが出来て、子どもたちも喜んでいました。

新型コロナウイルスの影響がある中で工夫し、子どもたちが楽しめるようなイベントを考えてくださった厨房職員の方々、本当にありがとうございました。



どれがいいかな~



冷たくておいしい!



・ありがとう・

たくさんのご寄付をいただきありがとうございました。お礼を申し上げますとともに、ここに紹介させていただきます。（敬称略）

- 伊藤典男
- (株)自習ノート
- ピジョンホームプロダクツ(株)
代表取締役 矢作一朗
- 今泉 高田
- 鈴木恵奈
- (株)フジトク産業
- 角田博
- (有)高田自動車
- 丸山正
- 木川道幸
- 大雲院
- 丸山正
- (有)小林商店 小林健太郎
- とみ皮膚科クリニック
- 緑ヶ丘園芸
- 後藤知一
- 鍋田哲也・聡美・茉歩
- 望月保夫
- (一社) 親切会中部支部
- 行木秀和
- 山本克巳
- 白井ひろみ
- 濱田隆彦
- 美影館 佐藤昌之
- しずおか焼津信用金庫

(R4.6/11~9/10)

後援会からのお知らせ

多くの方々から後援会費を送金いただき、心より感謝を申し上げます。また新規のご入会も随時受けつけております。子どもたちのため、おとしよりのために、あたたかいご支援いただけますよう、ご入会をお願いいたします。

会費の振込先は下記の口座にて承ります。

年間会費
個人会費

1口 1,000円

会 社
団体会員

1口 3,000円

振込先 (郵便局振替口座)

・ 口座番号 00880-0-2423 ・ 口座名称 芙蓉会后援会

何口でも結構です

他の金融機関からのお振込を受ける際にご指定いただく口座情報は、右記のとおりとなります。

銀行名 ゆうちょ銀行

店 名 ○八九店

預金種目 当座

口座番号 0002423

口座名義 フヨウカイクウエンカイ

寄付のお願い

芙蓉会は、皆様方のご支援に支えられながら今日を迎えております。一人ひとりの想いのこもったご寄付は、社会福祉事業を推進していく上での大きな支えとなっております。年間を通して寄付金をお受けしておりますので、何卒ご協力の程よろしくお願い致します。

今後とも変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

振込先

銀行名 静岡銀行 吉原北支店

預金種目 普通預金

口座番号 0817169

口座名義 社会福祉法人芙蓉会 理事長 内藤好彦
シャカイフクシホウジンフヨウカイ
リジチョウ ナイトウヨシヒコ

編集後記

「芙蓉」78号を最後までご覧いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルスの影響により、制限された生活が続いておりますがその中でも子どもたちや利用者様に楽しんでいただけるよう、各施設で様々な活動を行ってきました。新型コロナウイルスの早い終息を願いつつも、今後も手洗いうがい、マスクなど当たり前の事を継続しながら工夫して子どもたちや利用者様とたくさんの思い出を作っていきたいと思っております。